

会長メッセージ

NO. 33

平成24年度の発足にあたって

公益法人化のもと、新しい年度が始まりました。奈良県弓道連盟でも、8日の評議員会で、新役員が承認され、23年度決算、24年度予算も承認されました。24年度も、20万円弱の赤字予算となりました。基本は収入に基づいた事業計画の展開ということです。弓道の普及に努め、会員の増加を計るとともに、事業の見直し、特に補助金等も検討する時期に来ていると思われます。ご理解、ご協力をお願いいたします。10年ぶりに、事務局・審査部のトップが交代しました。事務引き継ぎが大変ですが、皆様のご協力を得て、スムーズにいきますように、よろしくお願いいたします。公益法人として、公明・公正・透明性が求められています。それぞれが、参加して良かった、活動して良かったと言えるような連盟にしていきたいと思ひます。
奈良県弓道連盟 会長 吉本清信

第30回全国高等学校弓道選抜大会

祝 技能優秀校賞 獲得 高田商校

3月23日(金)～25日(日) 岐阜県岐阜市岐阜メモリアルセンター「で愛ドーム」に於いて、全国高等学校弓道選抜大会が行なわれた。個人戦は各都道府県代表2名(北海道と地元岐阜県は4名)98名、団体戦は、各都道府県代表1校(北海道と地元大阪府は2校)とブロック代表9校の58校が参加した。女子団体戦で高田商業高校が5位入賞と技能優秀校を手にした。

予選

女子個人

中西珠美(五條高校) 3/4中【予選通過】
南方由紀(高田商業高校) 4/4中【予選通過】

男子個人

福岡良剛(高田商業高校) 4/4中【予選通過】
相原卓弥(畝傍高校) 2/4中【予選不通過】

女子団体

高田商業高校 11/12中【予選通過】
(南方由紀・弥富志笑・高松愛美・前田知明)
五條高校 4/12中【予選不通過】
(中西珠美・福井理恵子・大津賀公美・平己亜美)

男子団体

平城高校 6/12中【予選不通過】
(東田有史・栗原祥太・中嶋優隆・福角拓斗)

個人準決勝(女子)

中西珠美(五條高校) 2/4中【敗退】
南方由紀(高田商業高校) 1/4中【敗退】

個人準決勝(男子)

福岡良剛(高田商業高校) 4/4中【決勝進出】

個人 決勝(射詰め)

福岡良剛(高田商業高校) ○○○×【入賞ならず】

女子団体決勝トーナメント

1回戦

高田商業高校 11中
若狭東高校(福井) 8中

2回戦(準々決勝)

高田商業高校 8中
前橋育英高校(群馬) 11中



(高体連)

3月審査の結果

3月18、20日に地連審査を実施しました。結果は以下のとおりです。

3/18 第237回 榎原公苑弓道場

1級109名、2級54名、3級19名、4級18名
審査後の審査員からは、体操服での受審にエリや袖を払うものが見られたこと。大三のとりかたを丁寧に。(広すぎる、矢が下を向きすぎる、矢先が上がる、右手が額の前にない等を直して欲しい)

3/18 第238回 奈良市弓道場

1級153名、2級38名
審査後の話し合いでは、弓返ししなかった場合の退場は弓を返すのか、そのままの方がいいのか統一すべきではとの意見が出た。

3/20 第239回 榎原公苑弓道場

初段70名、弐段71名、参段4名、四段は竹村(医大)、揚田(奈良)、森(奈教大)、佐藤(郡山)、上所(榎原)、西尾(榎原)の6名でした。

審査後の話し合いでは、弦調べ、足踏みの狭いもの、ゆるみや早気が初段で見られたこと、などが出された。申請用紙については、県連審査については当面現在の用紙を利用し、25年度からは、全弓連ホームページからダウンロードした用紙を使用する。中央審査についてはダウンロードした用紙を用いるようにして下さい。
(審査部)

井上哲夫 名誉会長、中埜広樹 副会長 追悼射会



4月8日(日) 橿原弓道場にて、井上哲夫名誉会長・中埜広樹副会長の追悼射会が開催されました。

吉本清信会長の矢渡しから始まり、一つの射礼、持ち的射礼、昼食をはさんで、一般参加者の一手行射が行われ、竹村邦夫副会長・土谷尚敬蒼穹会代表の納射で締めくくられました。厳粛にかつ和やかな追悼射会でした。

昼食会では、射場内にて参加者が車座になり、井上先生・中埜先生の思い出話に花を咲かせて武勇伝や弓道に御貢献頂いていたことなど話はずみません。

井上先生は、いつも笑顔で大抵は背広にショルダーバックを肩からさげられた紳士のように颯爽と道場にいらっしゃるお姿が目につかびます。しかし、弓道のご指導では大変厳しいお言葉を頂いたりしたことも、弓道の難しさを教えていただいた事に今更気づいているしだいで、改めて偉大さを感じています。

中埜先生は、いつも背筋を真っ直ぐに正しておられ、ゆるぎない姿勢が少し怖さを感じてしまう雰囲気は漂わせられて近寄りたいたところがありましたが、試合で緊張度が最高潮になっているときにふと見せていただいた、満面の笑みのお姿はとてもおおらかで温かく包みこんで頂きとても心強くなれたのを覚えています。

本日は、晴天に恵まれながらも春にもかかわらず朝からの冷え込みと、日中の暖かさはまるで井上先生・中埜先生のお人柄のような厳しくもありにこやかな満面の笑みの温かさを感じ、ふと道場のどこかにお越しになられているのでは?これからも、練習や試合など見守って頂けることをお願いします。甘えるな〜。と御叱りを受けないように日々弓道に精進し修練を怠らないように頑張ります。

最後になりましたが、お忙しい中追悼射会に参加して下さいましたご家族の皆様、並びに追悼射会開催実行にご尽力頂きました皆様方に心から深く感謝申し上げます。

(奥戸由美)

● 平成24年度評議員会 4月8日

追悼射会に引き続き、評議員会が開催されました。評議員会では、昨年度の事業報告、会計報告等がなされ出席者の承認を得ました。

引き続き平成24年度行事計画、予算審議が行なわれ賛同を得て平成24年度の事業がスタートしました。



● 第9回奈良県弓道総合選手権大会兼

国体成年予選会 兼 全日本弓道遠的選手権大会 県予選会 兼 全国健康福祉祭ねりんピック 県予選会

日時:平成24年4月15日(日)

会場:橿原公苑弓道場・橿原庭球場遠的射場

競技内容:遠的12射、近的12射(計24射)

参加人数:【男子】44人、【女子】36人

大会結果:【成年男子の部】

優勝 辻本元威 (香芝) 22中

2位 新子修平 (五條) 21中

3位 山口亮二 (奈良) 20中

【成年女子の部】

優勝 揚田よう子 (奈良) 15中

2位 西田ゆり (奈良) 15中

3位 林 秀子 (橿原) 15中

選考会結果:国体監督

【成年男子】西浦範光(石打)

【成年女子】阪中計夫(橿原)

国体強化選手:

【成年男子】辻本元威(香芝)、原田祐介(橿原) 新子修平(五條)、井戸上博一(布目)、山口亮二(奈良)

【成年女子】林 秀子(橿原)、東中千佳(橿原)、奥戸由美(郡山)、白井礼子(教室)、小野温美(橿原)、松澤和実(奈良)

全日本弓道遠的選手権大会出場選手

【男子】藤岡 順(香芝)、長濱正伸(橿原)

【女子】明崎静代(橿原)、西田ゆり(奈良)

ねりんピック出場選手 わかくさAチーム

上所廣吉(橿原)、西尾信行(橿原)

清水勝(橿原)、喜殿幸子(香芝)

明崎静代(橿原)

ここに報告させていただきますと共に、ご協力いただいた連盟会員の皆さまに対して厚く感謝申し上げます。

(競技部)

新五段 誕生

おめでとうございます

近畿連合審査会（3月25日 橿原市）

松井 優宣（郡山）
徳田 四郎（奈良）
村上 央恵（郡山）



奈弓連便り配信について

奈弓連便りは、従来、相談役・副会長・各部長・理事・メール連絡員・中体連代表・高体連代表・各大学に配信しておりました。

新年度(この4月号)からは、相談役・副会長・各部長(奈弓連役職のメールアドレス)、メール連絡員・幹事大学(帝塚山大)・高体連(高塚)・中体連(藤原)各位に配信させていただきます。

メール連絡員は地区推薦理事を中心に支部会員に、大学・高校・中学はそれぞれ加盟団体に責任を持って転送配信をお願いいたします。

会員にあまねく見ていただきたくよろしく願いいたします。なお、奈良県弓道連盟のホームページにも掲載されています。担当者変更や不着等不都合があれば、ご連絡下さい。

奈良県弓道連盟会長アドレス kaicho@narakyudo.jp
奈弓連便り発行責任者 吉本清信



東日本大震災「募金の報告とお礼

県連では、先に連絡の通り、県連の行事の際に東日本大震災への義援金募金箱を設置させて頂きました。平成24年3月31日締め切りの結果、135,163円の義援金が集まりました。この義援金は全弓連への義援金募金活動の一部としてもらうため4月6日に全弓連あてに届けました。

ここに報告させていただきますと共に、ご協力いただいた連盟会員の皆さまに対して厚く感謝申し上げます。

(奈良県弓道連盟 財務部)

編集後記

3月の“弓連だより”までをお世話いただいた、伊藤氏のご苦勞に対し御礼を申し上げます。

4月からは私の方で取りまとめをさせていただきます。まだまだ慣れないことから会員の皆様にはご迷惑をかける場合があると思いますがお許し下さい。“弓連だより”は奈弓連所属の会員皆様方のお力により、その中身が埋まり、より濃度の濃いものとなって参ります。県連行事の結果はもちろんですが、各支部での行事やエピソード等をぜひご提供下さい。状況を紹介する写真も大歓迎です。よろしく願いします。

(土谷尚敬)